

## 報告 1

令和元(2019)年度教育者表彰(文部科学大臣表彰)について

このことについて、本県から下記の者が受賞しましたので、報告いたします。

### ○ 教育者表彰について

「教育者表彰」は、学校教育の振興に関し、特に功績顕著な教育者の功労をたたえ、これを表彰することを目的とするものです。

なお、表彰式は令和2(2020)年1月28日(火)11時20分より日本消防会館において行われました。

### ○ 被表彰者及び主な功績

氏名 (職名)	略歴及び主な功績
うかじ ひろみ 宇梶 宏美 (栃木県立宇都宮女子高等学校長)	公立学校に20年6ヶ月間、県教育委員会に17年間勤務する。 持ち前の優れた判断力、指導力を発揮し、長期的視野で教育のあり方を追求して教育改革に積極的に取り組む等、社会に貢献する人材、リーダーの育成に務めた。
まつもと よしお 松本 良雄 (宇都宮市立旭中学校長)	公立学校に22年6ヶ月間、県教育委員会に15年間勤務する。 長年にわたる幅広い教育行政経験と確固たる教育信念のもと卓越した指導力を発揮し、問題行動等に対し組織的かつ迅速に対応できる教職員間の協力体制の確立に努めながら、信頼される学校経営を行った。
なにわ ひろし 浪花 寛 (宇都宮市立昭和小学校長)	国公立学校に28年6ヶ月間、市教育委員会に9年間勤務する。 これまで培ってきた教育的識見と教育信念のもと、教職員のみならず保護者や地域と協働し、組織として一致団結した教育活動に取り組むことで、活気と創意に満ちた学校づくりに尽力した。